

2027年 2月中旬、公演決定！



国吉咲貴(クニヨシ・サキ)

劇作家・演出家。2015年に「くによし組」を立ち上げ、東京での演劇活動を開始。「異常で、日常で、シュール」をコンセプトに、トランポリンを飛び続ける人間を預かる家族の話や、人間の姿になったサバンナモンキーが、初恋をきっかけに自慢の青い鞆丸がコンプレックスになってしまう作品など、非日常な設定の中で生きる人々の日常を上演している。受賞歴に、劇王2024優勝、関西演劇祭2020脚本賞・演出賞、若手演出家コンクール優秀賞、佐藤佐吉賞最優秀作品賞、優秀脚本賞、優秀主演女優賞、優秀助演女優賞など。くによし組公演以外の活動として、他劇団の脚本・演出、ドラマ、アニメ脚本なども執筆している。

島袋寛之(シマブクロ・ヒロユキ)

浦添市出身。劇団 TEAM SPOT JUMBLE 所属。2016年の劇団旗揚げメンバーとして活動開始。劇団内では主に俳優、アクション、殺陣師としての役割を担う。劇団外の作品にも積極的に参加、「TEETEE!TEE!」(2014、演出:宮本亜門)、「クテーラン人びと」(2019、演出:藤井ぞう)、「9人の迷える沖繩人」(2016~2024 演出:当山彰一)、喜劇「人類館」(2020、演出:上江洲朝男)などで主要キャストを演じる。観客参加型の演劇「OH!GYAA!!」や「リュウグウのツカイ〜うらしまをたすける!〜」などの作・演出も手がける。2024年にはShakespear×Jazz「ヴェニス商人」にて自身初の古典作品の演出に挑戦し、話題を集めるなど演出家としての活動にも精力的に取り組んでいる。

『壁を負う人々、と、』 出会いシリーズ③ 島袋寛之×国吉咲貴

那覇文化芸術劇場なはーとプロデュース

2027年

2月12日[金]～14日[日]

那覇文化芸術劇場なはーと 小劇場(1階)

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-26-27

作・演出:国吉咲貴[くによし組]

演出:島袋寛之[TEAM SPOT JUMBLE]

那覇文化芸術劇場なはーとでは、2023年度より「出会いシリーズ」と題し、異なる地域で活動するアーティストが“沖縄”で“出会い”、共同して現代演劇の新作を創作、上演してきました。

第3弾となる今回は、沖縄の人気劇団TEAM SPOT JUMBLEを旗揚げから支えるメンバーとして活動し、近年は俳優だけでなく演出家としてシェイクスピア作品等にも取り組むなど、新たな活躍をみせる島袋寛之と、東京を拠点に活動し、劇王2024で優勝、シアターラムネクストジェネレーションに選出されるなど、いま注目されている新進気鋭の劇作家・演出家の国吉咲貴。今回、二人が取り組む作品は国吉による短編集『壁を負う人々、と、』。2023年に国吉の表現チーム「くによし組」によって上演された作品群をブラッシュアップし、二人が沖縄の新たなメンバーと新創作します。

沖縄の観客のみならず、国吉のコンセプトとする「異常で、日常で、シュール」な新作演劇の世界との“出会い”にも、ご期待ください。

※出演者、公演詳細は11月頃に公開します。なはーとWEBサイト (<https://www.nahart.jp/>) よりご確認ください。

那覇文化芸術劇場なはーと

TEL:098-861-7810 受付時間:10:00-17:00(休館日は第一・第三月曜日/祝日の場合には翌火曜日)

HP:<https://www.nahart.jp> メール:kikaku-nahart@city.naha.lg.jp

主催:那覇市 企画制作:那覇文化芸術劇場なはーと、合同会社シマシマ企画

